

11. 郷土研究所の主な行事

佐世保市郷土研究所は、昭和41年に設立され、郷土に関する歴史・民俗・地理などの研究・啓発事業を行っています。市内の小・中学校教諭及び有識者が研究員・研究客員として、活動に取り組んでいます。

毎月の例会や現地視察研修、共同研究「小字調査」などを行っています。他にも以下の行事を開催・運営しています。

1. 夏休み郷土学習教室

市内の史跡・文化財・名所などを巡り、佐世保の歴史を学びます。

〈令和2年度の実施内容〉

見学前に炭鉱と石橋について座学を行いました。

その後、世知原炭鉱資料館と倉渕橋を見学しました。



令和2年度「夏休み郷土学習教室」の様子

2. 郷土誌「郷土研究」の発刊

研究員・研究客員が、日ごろの研究・啓発結果を1冊の冊子にまとめて発刊します。(年1回、令和2年度で48号)



『郷土研究』第48号